

福生市議会だより

市制施行40周年記念事業



▲NHKラジオ体操（H22.7.20）



▲福生の夜空に七夕の花火が（H2288）

され、所管の委員会に付託されました。
統いて、平成21年度福
生市一般会計決算認定、
各特別会計決算認定6件
東京都市収益事業組合決
算認定1件について、提
案理由の説明がされ、所
管の委員会に付託されま
した。

さらに、新たに提出さ
れた「UR賃貸住宅を公

いくことを決定し、今定例会の全議事日程を終了しました。

なお、28日午前中は、福生第七小学校の3年生の皆さんのが社会科見学の一環として議場を見学しました。ぜひ、これからも議会に関心をもつて欲しいと思います。

1 UR賃貸住宅居住者すべての住まいの安定を守り、貴重な社会資産である同住宅を公共賃貸住宅として、良好な維持管理を継続すること。

2 高齢者、低所得者、子育て世帯等への住宅供給は、事業主体の改善を図りつつ国の責任で行い、安心して住み続けられる家賃制度に改めること。

3 都市再生機構は、賃貸住宅の売却・削減を目指し、団地再生・再編方針と定期借家契約導入方針を決めているが、これらを見直し、国民の居住安定第一の公共住宅政策を確立すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

【提出先 内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣（行政刷新担当）、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、独立行政法人都市再生機構理事長】

平成22年第3回定期例会は、8月31日から9月28日まで29日間の会期で開催され、17人の議員が一般質問を行つた後、一般会計及び特別会計の補正予算5件、決算認定8件陳情1件、議員提出議案の意見書1件などの審議が行われました。

▼ 1日目（31日）は、一般質問の通告者が17人、通告時間が18時間35分で

本会議の経過

あること、議案を付託する委員会の開催日数等を勘案して、定例会の会期を29日間と決定しました。続いて、5人の議員が市長の「五つの元気」施策について、次世代育成支援行動計画について、行財政運営について、第60回福生七夕まつりについて、雨水、豪雨対策についてなど市政全般にわたる内容の一般質問を行いました。

員が、福祉行政について、賃高齢者福祉について、買物弱者問題について、質問を行いました。

▼3日目（2日）は、2日目に引き続き、6人の議員が、福祉保健行政について、地域社会のつながりについて、高齢者対策について、道路行政

ムの更新について、防災行政についてなど、市民が関心の高い、タイムリーな内容の一般質問を行いました。

▼4日目（3日）は、2人の議員が、環境行政について、米軍横田基地についてなど一般質問を行い、通告のあつた17人のすべての一般質問が終了しました。

その後、市長提出議案「平成22年度福生市一般

共住宅として継続・発展させ、居住者の居住安定策を確立することを求め意見書提出の陳情書」は、建設環境委員会に付託し審査されることになりました。

▼5日目（28日）は、本定例会の最終日で 4日に各委員会へ付託された市長提出議案13件を可決し、新たに提出された議員提出議案「UR賃貸住宅を公共住宅として繼

UR賃貸住宅を公共住宅として継続発展させ、居住者の居住安定策の確立を求める意見書

発行 福生市議会
平成22年10月25日

平成22年 第3回定例会

平成21年度決算を認定

主な内容

可決された案件	2面
21年度決算審査	3面
一般質問	4~6面
委員会の審査・	
特別委員会活動	7~8面